



大議発第 83 号
令和 7 年 2 月 25 日

大江町長 松田清隆 殿

大江町議会議長 宇津江 雅 人



一般質問について（通知）

来たる 3 月 4 日からの令和 7 年第 1 回大江町議会定例会において、下記のとおり質問がある予定ですので、あらかじめ通知いたします。

記

質問者	質問事項	質問の要旨
土田 勵 一 【一問一答質問】	歴史ある名称や文字の使い分けについて	<p>歴史ある名称や文字の使い分けについて提言し町長に伺います。</p> <p>以前の左澤は櫻町、川端、原町、内町、横町・御免町、下小漆川などの地名で呼んでおりましたが、今では区となり数字であらわす様になりました。漢字～ひらがな～カタカナ～英語へと変化し、行政の文章や文字についても変わってしまいました。</p> <p>子供の頃の驛の表札は左澤驛^{あてらざわみき}でしたが、JR の名称ですので仕方ありませんけれども、現在は略字の左沢駅となっていました。また左沢五差路に略字の「左沢駅」の小さな標識がありますけれども、漢字としてのバランスが取れて無く良くありませんし、私個人としては「しっくり」こないです。</p> <p>最近、お笑い番組を除き TV 討論、解説、説明などのパネルやテロップについても漢字が多くなっておりますし新聞も同様であります。また漢字が多いと読み易く理解し易くなっております。したがって読めない漢字には“ふりがな”を付けております。</p> <p>我が大江町は国で定める景観の国宝と言われる「重要文化的景観」と山城である「左沢楯山城史跡」が選定を受けております。したがって後世に残して行く責務があります。それには当時の歴史、文化、名称、地名、文字、景観、自然など最重要視しなければなりません。しかし戦国時代には楯となる楯山は^と何処にでも有りますし国に申請する際は「左沢楯山城」ではなく「楯山左澤城」とすべきだったのかも知れません。</p>

質問者	質問事項	質問の要旨
		<p>町長自宅脇の町道・舟唄碑元屋敷線入口に3本、その奥に2本の計5本の^{のぼりばた}幟旗が設置されておりました。幟旗全体が空色のパステルカラーとなっておりまして、大きな文字で「歓迎」と「日本一公園」と書かれておりました。また国指定史跡「左沢楯山城史跡公園」とも書かれておりまして、可能であれば「楯山左澤城」に使い分けすべきではなかったかなと思っておりました。これまで「日本一公園」と使い分けされましたのは今回で2度目と記憶しております。今回の幟旗は大変良かったと思っております。したがって使い分けに対し高く評価しているところであります。</p> <p>使い分けについて参考までに宮城県塩竈市は、市立学校、公共施設、^{しにま}老舗、住所は全て塩味の塩に昔の竈の「塩竈」に、^{しお}鹽竈神社に関連する神社と歴史、文化施設などについては大昔の鹽に昔の竈の「^{しお}鹽竈」に、企業・会社、スーパーマーケット、ドラッグストア、コンビニエンスストア、商店などについては塩味の塩に昔の竈の「塩竈」と、塩味の塩に電気釜の「塩釜」どちらかに名称を使い分けされております。国道、県道、JR駅の名称は全て塩味の塩に電気釜の「塩釜」となっております。したがって、名称を3種類に使い分けされております。</p> <p>現在、左沢で旧左澤の文字を使い分けされておりますのは2件だけであります。</p> <p>我が町には「重要文化的景観」「左沢楯山城史跡・通称日本一公園」「大海牛・ぷくちゃん」「旧最上橋」「夏祭り花火大会」「^{けんらんごうか}絢爛豪華な囃子屋台」「正調最上川舟唄の発祥地」「テルメ柏陵・健康温泉館」「道の駅おおえ」と「百目木、左澤読めない地名」などを含め観光資源が沢山あります。町外の方から“左沢(大江町)は良い処だよねと”よく言われます。そんな事からこれまで頑張っていたいただいた通り歴史ある名称、文字、漢字を使い分けし自信持ってPRに当たっていただきたい。更に旧左澤に使い分けし町興しに取り入れても良いのではないのでしょうか。</p> <p>“日本一公園がある山形県大江町”日本版パンフレットについては、良く出来ていると思っております。ただ表紙には「最上川舟運の歴史とロマンのまち」となっております。それを最上川舟運の歴史と浪漫の町に、^{けんらんごうか}絢爛豪華な囃子屋台や歴史を誇る獅子舞が展示され歴史や文化を重んじる施設であれば、それに^{おきあ}相応しい名称であって欲しいものです。したがって、左沢駅・交流ステーションを以前の左澤驛とし、左澤驛・歴史文化交流施設にすべきでは</p>

質問者	質問事項	質問の要旨
		<p>ないでしょうか。また「ひなまつり」「秋まつり」を雛祭り、秋祭りに、また以前の左澤と現在の略字の左沢に“ふりがな”を付けても良いのではないのでしょうか。更に「左沢楯山城」についても可能であれば順次、通称「左澤城」に使い分けすべきではないのでしょうか。最後となります。「左沢」の住所については除きますが、広報、看板、幟旗、パンフレット、イベントチラシなど新たに制作する際は、歴史ある名称、文字、漢字を町興しや後世に残して行く為に、可能な限り使い分けされますよう提言するものであります。如何でしょうか伺います。</p>
<p>大 沼 清 人 【一問一答質問】</p>	<p>今後の就学前保育行政をどう考えるか</p> <p>本町のインバウンド誘致意欲について問う</p>	<p>昨年夏執行部は、にじいろ保育園は三年後閉園と決定された。</p> <p>その要因として執行部の想像をはるかに超える少子化現象により、現在の三園体制の維持が困難になるとの説明であった。民間の二園の事業継続を優先とする決定は、民業圧迫を避ける行政としても断腸の思いと斟酌する。</p> <p>本町では出生数が10数人となる状況で</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 二園体制をどう軌道にのせていくのか。 2. 転園を余儀なくされる保護者へのフォローをどう構築していくのか。 3. 現在のにじいろ保育園の施設を育児拠点として活用できないのか（パレットは存在しているが）。 <p>例えば、2つの園のどちらかに入居利用してもらおう。合同運動会の開催・二園の園児同士の交流会開催等々。</p> <p>「子どもを育てるなら大江町」のスローガンをおろさないためにも状況の報告と、町民の声をもとに将来の青写真について、しっかりとした説明責任と意見集約の機会が必要と考えるが答弁を求める。</p> <p>当然ながら、保護者以外の若い世代や結婚を視野にいれている町民からの意見など幅広い広聴が必要と感ずる。</p> <p>昨年の山形県のインバウンド客数は40万人を超え、コロナ以前を超える数値となった。特に尾花沢の銀山温泉は入場規制までしかれている。その他山寺や蔵王でのスキー等の外人客の活況は枚挙にいとまがない。円安に伴い、本県において特に台湾・中国・東南アジアの観光客増加が顕著である。</p> <p>各自治体とも積極的に海外に働きかけを行っている。例えば人口六千人の飯豊町では雪を生かし、2009</p>

質問者	質問事項	質問の要旨
		<p>年から台湾をターゲットに誘客に取り組んでいる。今季は過去最高の一万人の来訪予約が入っているとのことである。朝日町でも台湾との交流に注力しており、寒河江市でも観光振興計画として「インバウンド・広域観光の強化と観光ニーズの把握」として、慈恩寺をはじめ観光資源の更なる活性化に注力している。</p> <p>本町でも、松田町長就任時「インバウンドを目指す」と明言されている。大江町は、外人客に対し他の町村と比較し次の優位性を保持している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「おしん」の原風景。 2. 世界三大舟唄・最上川舟唄発祥の地。 3. 最上川の絶景と自前のスキー場。 <p>これらは我々の想像以上に海外観光客にアピールするものである。特に台湾・香港・ベトナム等の富裕層への営業努力とともに、本町の観光資源の再認識と整備が必要と私は考える。</p> <p>ついては下記の質問への返答を希望する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 今後インバウンド客誘致への意欲を問う。 2. イエスの場合、具体的な数値目標（期限・人数等）を設定するか否か。 3. 海外客向けに本町の観光資源を磨く場合、どのリソースが必要か。 <p style="text-align: right;">以上を問う</p>
<p>藤野 広美 【一問一答質問】</p>	<p>マイナンバーカードの休日更新対応を</p>	<p>マイナンバーカードを新規登録してから5年目を迎え、更新時期になっている方もいると思います。私も、今年の8月で期限が切れるため更新をしなければと思っております。</p> <p>昨年の年末に入った情報を申し上げます。</p> <p>この方は住所を大江町において、仕事の関係で関東方面の会社に勤務しております。お盆と年末年始に自宅に戻るとい生活スタイルを取っています。</p> <p>年末年始休みに入る前に「マイナンバーカードの更新をしたいのですが、この年末年始休みの期間で対応してもらえる日はありますか」と電話で問い合わせをしたそうです。担当課の職員からは、「大変申し訳ありません。12月28日から1月5日までは、休みとなっています。」という返事があったそうです。「会社の上司から承諾を得て1月6日休みをもらい、マイナンバーカードの更新をしてから会社に戻るとい選択をせざるを得ない」と話してくれました。「お盆の時期だと役場は休みでないなのでこの心配</p>

質問者	質問事項	質問の要旨
		<p>はないと思うが、年末年始の最後の日、1日でもいいから対応してくれたらいいのになあ。申請の時は休日返上で対応したと思うが」という思いも話してくれました。</p> <p>人数を把握してはいませんが、この方以外にも住所を大江町において、県外や県内の遠方で仕事をしている方や大学生がいるのではないかと思います。現状では、このような方は平日に休みを取って帰省し、マイナンバーカードの更新をしなければならないということになると思います。</p> <p>申請時は、役場担当課の職員の方は休日返上で対応していたと思います。更新時期がきている現在、毎週でなくとも月のどこかの休日にマイナンバーカードの更新対応窓口開設の提案をさせていただきます。</p> <p>自宅から通勤・通学をしている方も、更新の休日対応をしていただけたらありがたいと思うのではないのでしょうか。</p> <p>大江町に住所をおいていただいている方を大事にしていかなければならないと思います。それが町民を守るということにつながるのではないかと私は思います。町長はどのように考えるかお伺いします。</p>
	<p>雪下ろし等費用助成制度の支払い方法見直しを</p>	<p>大江町の65歳以上の高齢者及び障害者のみの世帯、またはこれに準じる世帯で、自力で雪下ろしができない世帯を対象にした雪下ろし支援は年3回までとし、1回あたり25,000円以内の経費対象となっており、助成額は対象経費の9割で1回につき22,500円以内、3回分で合計67,500円までとなっていると思います。</p> <p>現在は、高齢者の方が雪下ろし等を業者に依頼してかかった費用を一旦は業者に支払い、その領収書を役場担当課に持っていき助成となる額の申請手続きをして、通帳に振込になるというのが現状と思います。</p> <p>業者の方が雪下ろしを依頼されて屋根の雪を下ろす人と排雪ダンプを運転する方の2人で仕事をし、1日で仕事が終了したとします。例えばですが、1人10,000円の費用とすると2人で合計20,000円になります。後で助成金が振込になるとしても、年金の振込額が低い高齢者の方が、一気に20,000円を年金から支払うというのは大変だという話をお聞きします。</p>

質問者	質問事項	質問の要旨
		<p>この助成制度の支払い方法を見直して、依頼した高齢者の個人負担は経費の1割、残り9割を業者が町に請求し行政側で業者に支払うという体制はとれないのでしょうか。</p> <p>業者が請求する合計額は変わらないので支障はないと思います。但し、請求書を提出して直ぐの支払いとはならないと思うので、理解を得る必要はあると思います。</p> <p>高齢者の方は、最初の支払い額が少なくなりとも有難いと思うのではないのでしょうか。近隣町でもこの対応に変更するところがあるようです。</p> <p>今申し上げた内容を踏まえて、助成制度の対応方法の見直しを提案させていただきますが、町長はどのように考えるかお伺いします</p>
<p>伊藤 慎一郎 【一問一答質問】</p>	<p>これからの道の駅の運営について</p>	<p>待望の道の駅が昨年大幅に拡大してオープンとなりました。何でも同じだが作るのは金の準備が出来れば業者作ってくれます、それをどう生かすかこれからが問われると思います。</p> <p>まだ、オープンしたばかりでおこがましいとおもいますが私の立場としていろいろな角度で意見を言い質問いたします。</p> <p>道の駅や観光やな等も同じだが、大江町としてはこの事業につき込んだお金は投資的経費と考えます。莫大な金をつぎ込んで行った事業ですので当然費用対効果が要求されます。それにどのように答えていくか。どのように考えているか町長に伺います。</p> <p>最終的に道の駅に対して国からの支援がどの位か。町債、町としての借金はいくらになったのか伺います。</p> <p>箱モノを作って最初はいいが後に町の負担になってくるようでは困るわけです。町の税金を使うのだからまして人口が激減している中で町債をどのように返済していくのかも伺います。</p> <p>今はオープンしたばかりで、ご祝儀相場と言われていた方がいいが各地で道の駅が改築工事や新築工事が進んでくることを考えていなければならないと思います。安心できないと思います、過当競争になりかねないのです</p> <p>色々な道の駅や、直売所が毎日のようにいろいろな形で報道されています、その中で大江町の特色を出して新鮮味を持ちながらがんばってもらいたいものです。</p>

質問者	質問事項	質問の要旨
	大江町の地図について	<p>観光案内図についてもうかがいます。</p> <p>観光案内図としては、はあのようなものですが、大江町にせっかく立ち寄ってくれる大勢の方々に、もう少し丁寧に集落名等を書き足してはどうかと思います。私たちの集落の名前が載っていないと、言われました。出来るだけ集落の名前を書いた地図があってもいいのではないかと思います。</p> <p>私事で申し訳ございませんが、小見には大きい会社があります。その会社には、町外からかなりの人が働きに来ているようであります。その地名がわからないでいいのかと言われました。全く私もその通りだと思います。</p> <p>藤田工業団地にある会社が隣の町から案内図の看板を立ててあります、会社のあるところを説明するのに難儀しているなどと思います。</p> <p>ぜひ大江町の全集落がわかるような看板を立て大江町の宣伝をしてみてもと思います。また、今はなくとも昔あった集落名をわかるように書いてみて、すると、懐かしく見ていく方もいるかと思ひます。多くの方が、道の駅おおえに寄っていきます</p> <p>出来るだけ大江町を知ってもらおう努力が必要かと思ひますが、町長の考えを伺ひます。</p>
安食幸治 【一問一答質問】	旧大江町立さくら保育園の再利用、利活用は	<p>あらかじめお伝えいたしますが今回の一般質問につきましては、私が2016年平成28年12月定例議会において、質問したことの再質問になるものです。それから約8年が過ぎており、この間町長をはじめ、町執行部の皆さまも変わられたので、再度現在の旧大江町立さくら保育園の再利用、利活用に対する考えを確認するものであります。</p> <p>当時も現在でも全国的な少子化に伴い、我が町も例外に漏れず町立さくら保育園が、平成30年3月末をもって閉園となりました。その昔、左沢八幡神社敷地内にあった頃には、私も5年間入園し通園させていただきました。平成7年に現在の場所に移転してからは、自分の娘2人とも入園して、幼児期の貴重な教育をさせていただき、その後の人生において親子共々とても大切な時間を過ごしたと思ひます。その後、旧さくら保育園は、旧わかば保育園と統合して現在の「にじいろ保育園」になった次第ですが、旧大江町立さくら保育園の建物を含め敷地の再利用、利活用は、なされていない状況が閉園以来続いている状況であります。令和4年には、</p>

質問者	質問事項	質問の要旨
		<p>町の広報誌、SNS 等で町内外の企業、団体、個人に広く再利用、利活用を求めて募集をしておりましたが、土砂災害警戒区域（土石流警戒区域）に指定されており、数多くの利用制限があることと、職員の方々が利用している大人用トイレ以外は幼児用で、改修工事が必要なこと、排水処理においても設置されている合併浄化槽は使用不可となっており、この設備も改修しなければなりません。これらの改修工事費を募集してきた方に工事費用を負担させることは現実的に不可であり、町からの助成金があるとしても手をあげる方がいないのは当然だと思います。限りある財政とは承知してはおりますが、もし、旧さくら保育園を再利用を希望する利活用方がこれから現れたならば、大江町のため利用する方のためにも、可能な限り修繕、改修費用を町で助成していただくか、いっそ解体するかだと切ないですが断腸の思いであります。月日が流れ建物がある限り、こういう問題は次々と発生してくると思われまます。決断する時に来ているのだと思います。利用されていない町の建物があるので何をするのか、考えているのか方向性が分からないという町民の方々もいらっしやいます。これからの町有施設も、このような問題が出てくると思い、町長の考えを伺います。</p>